

8/18(木)～22(月)  
菊池市中学生海外派遣事業 ～韓国ホームステイ交流～

友好都市交流事業で、市内の中学生 18 人が友好都市の韓国全羅北道金堤市を訪問しました。この事業は口蹄疫問題などで 3 年間中断しており、4 年ぶりに再開したものです。

4 泊のうち 2 泊はホームステイを体験し、英語やジェスチャーでホストファミリーとの交流を楽しみました。参加した子どもたちは、当初緊張した面持ちでお互いを意識していましたが、次第に打ち解けていき、初めて体験する韓国文化にさまざまな表情を見せていました。

最終日の帰りのバスの中では「帰りたくない」「また参加したい」との声も聞かれ、充実した 5 日間を過ごすことができました。なお、来年 1 月には金堤市の中学生が本市を訪れ、ホームステイなどで交流する予定です。



①ホストファミリーとの対面式／②ホストファミリーの親戚の結婚式に出ました／③お世話になった金堤市職員の二人と／④金堤市の海の幸が豊富な韓定食／⑤長い冷麺に苦戦／⑥金堤市の国宝「金山寺」／⑦1 日日夜の歓迎会／⑧南大門市場を散策／⑨ソウルにある世界遺産「景福宮」の中の一つ「忠政殿」／⑩大好きな韓流アイドルに夢中

7/24(日) 第17回熊本県硬式空手道選手権大会

熊本県硬式空手道選手権大会は熊本市田迎運動公園体育館で開催され、県内外から大勢の選手が出場し、熱戦を繰り広げました。日本真空空手道菊池支部からは、組手の部で岩本知薫さん（菊池塾小学 4 年女子）が優勝、形の部で城山恭祐くん（泗水塾小学 4 年混合）が 3 位に入賞。他の部門に参加した同塾生も大健闘しました。

早田敏光塾長は、「今後も多くの青少年の育成に力を入れていきたい」と話しました。



日本真空空手道菊池支部の塾生の皆さん

7月 市内小中学校の子どもたちが被災地にうちわを贈りました

市内小中学校の子どもたちが、東日本大震災の被災地へうちわを贈りました。菊池市 P T A 母親委員会（坂本祐子会長）が中心となり、岩手県遠野市に協力をお願いして実現しました。

うちわには、子どもたちがかわいい絵を描いたりメッセージを書いたりしました。一枚一枚思いを込めて作られたうちわで、被災地の皆さんが今年の猛暑を乗り越えられるよう、少しでも涼しくなってもらえたらと願って贈られました。



うちわを作成した子どもたちと P T A 母親委員会の皆さん

8/4(木) 健康づくり講演会

健康づくり講演会は、本市と菊池市老人クラブ連合会（菊川忠一会長）が共催し、菊池市文化会館で開催されました。

日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長の小山和作先生を講師に招き、「輝くいのちを求めて」と題した講演には、老人クラブ会員など約 300 人が参加。健康づくりの必要性や長生きの秘訣など、ユーモアを交えた話に聞き入っていました。



講演を行う日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長の小山先生

8/3(水) 熊本県B&Gスポーツ大会

熊本県 B & G スポーツ大会は津奈木町 B & G 海洋センターで行われました。市内の各 B & G 海洋センターから総勢 37 人の子どもたちが参加し、剣道の部では 2 チーム、水泳の部では 7 人の選手が入賞しました。またこの大会で上位入賞した選手は、8 月 18 日（木）に鹿児島県南九州市知覧町郡で行われた、第 6 回南九州ブロック B & G スポーツ大会に出場。慣れない場所での大会をものともせず、日頃の練習の成果を十分に発揮しました。



大会に参加した子どもたち。入賞おめでとう！